基本計画書

	基			本	\$		計		画			
事	項			i	2	入		欄		備	考	
計	画の区分	大学	どの収容別	定員に係る質	学則変更							
フ 設	リ ガ ナ 置 者		,,	ジントヤマダイガク 人富山大学	•							
フ 大	リ ガ ナ 学 の 名 称	,	广/ガク □七学									
	学 の 名 称 富山大学 学 本 部 の 位 置 富山県富山市五福 3 1 9 0											
大	本学は、地域と世界に向かって開かれた大学として、人文社会科学、自然科学、生命科学を総行した特色ある国際水準の教育及び研究を行い、人間尊重の精神を基本に高い使命感と創造力のある人材を育成し、地域と国際社会に貢献するとともに、科学、芸術文化、人間社会と自然環境との調和的発展に寄与することを目的とする。											
新	設学部等の目的	科学省 な増加 医療計	高等教育 1の取扱い 一画」等に	育局長・厚生 いについて」 こ基づき、地	三労働省医政 (令和 7年 地域医療を担	女局長通知)及 ₣2月14日付け 旦う医師を養成	いて(通知)」 び「令和8年度の 事務連絡)の通知 し、富山県内にま 学定員の増員を申)医学部入学 叩や富山県が 3ける医師確	定員等の臨時的 定める「富山県			
	新設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位	学位の分野	開設時期及 び開設年次	所在地			
		年	人	年次人	人			年 月				
	人文学部 人文学科	4	188	3年次 7	766	学士 (文学)	文学関係	昭和52年4月 第1年次 昭和54年4月 第3年次	富山市五福3190番地			
	教育学部 共同教員養成課程	4	85	-	340	学士 (教育学)	教育学関係 • 保育学関係	令和4年4月 第1年次	富山市五福3190番地			
新設	経済学部 経済経営学科	4	335	3年次 10	1, 360	学士 (経済経営学)	経済学関係	令和6年4月 第1年次 令和8年4月 第3年次	富山市五福3190番地			
学	理学部 理学科	4	208	3年次 4	840	学士 (理学)	理学関係	令和6年4月 第1年次 令和8年4月 第3年次	富山市五福3190番地	た貝の は、令 年度の 臨時定	回入増和み員8の増	
	医学部 医学科	6	105 (95)	2年次 5	605 (595)	学士 (医学)	医学関係	令和7年4月 第1年次 平成19年4月 第2年次	富山市杉谷2630番地 富山市五福3190番地	でま部令に容人る、学行け員あ	医学 科の 年度 な655	
	看護学科	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	保健衛生学関係 (看護学関係)	平成5年4月 第1年次 平成7年4月 第3年次	,,	(A) 入学員 令和度 105 令和度 105 令和 8 105 令和 9 or	編入 収容 学定 定員 5 855	
	薬学部 薬学科	6	70	-	420	学士 (薬学)	薬学関係	平成18年4月 第1年次	富山市杉谷2630番地 富山市五福3190番地	令和10 95 年度 95 令和11 95 令和12 95 年度 95 令和13 or	5 835 5 825 5 815 5 805	
	創薬科学科	4	35	-	140	学士 (薬科学)	薬学関係	平成18年4月 第1年次	II	年度 95 令和14 年度 95		

	工学部 工学科	4	395	3年次 17	1, 614		学士 (工学)	工学関係	第1 ² 令和2	年次	富山市	ī五福3190番地	
新	芸術文化学部芸術文化学科	4	110	_	440	(=	学士 芸術文化学)	美術関係	系 平成1	7年4月		二上町180番地 ī五福3190番地	
設学部等の	都市デザイン学部 地球システム科学科	4	40	-	160		学士 (理学)	理学関係		0年4月 年次	富山市	5五福3190番地	
概要	都市・交通デザイン 学科	4	54	3年次 1	218		学士 (工学)	工学関係	第1	0年4月 年次 年4月		"	
	材料デザイン工学科	4	65	3年次 2	264		学士 (工学)	工学関係	系 平成30 第1 令和2	年次		II	
	計		1, 770 (1, 760)	2年次 5 3年次 51	7, 507 (7, 497				7,130				
変 (一設置者内における 更	該当	なし										
教育	新設学部等の名称		244 AC		:する授業			31		卒業	要件単	色位数	
課程	_		講義一 科	演	習 - 科目	美	験・実習 一 科目	計	科目			一単位	
-				7	17 17		基幹教員		行口			基幹教員以外の	
	学部等の名称	ŗ.		教授	准教	か 授	講師	助教	計	助	手	教員	
	人文学部 人文学科			19	_	12人		0人	42人		0人	. 43人	
新		24 dem bele on de	d-territories to Allerin		9)	(12)	(11)	(0)	(42) 42		(0)	(43)	大学設置基準別
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該会 する者であって, 主要授業利				9)	(12)	(11)	(0)	(42)	\		\	表第一イに定め る基幹教員数の
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該さ する者であって, 年間8単位 するもの(a に該当する者を	立以上の哲			0 (0)	(0)	(0)	(0)	(0)				四分の三の数 12人
	小計 (a~b)				19 9)	12 (12)		(0)	42 (42)	\		\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該 る者であって, 年間8単位 るもの(a又はbに該当す	以上の授業	美科目を担当す		0	(0)	0	0 (0)	0 (0)	\	\		
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該ス				0	0	0	0	0			\	
	る者以外の者又は当該大学の つ専ら当該大学の複数の学言 る者であって、年間8単位以 するもの(a, b又はcに該	部等で教育 以上の授業	育研究に従事す 養科目を担当		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
	計 (a~d)				19 9)	12 (12)		(0)	42 (42)		\] \	
設	教育学部 共同教員養	成課程		16	人	21人	12人	0人	49人		0人		
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該等				6) 16	(21)	(12) 12	(0)	(49) 49		(0)	(90)	大学設置基準別
	する者であって、主要授業科				6)	(21)	(12)	(0)	(49)	\		\	表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該 する者であって, 年間8単位 するもの(aに該当する者を	立以上の指		(0 (0)	(0)	(0)	(0)	(0)			\	26人
	小計 (a∼b)				16 6)	21 (21)	12 (12)	0 (0)	49 (49)	\		\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該ス る者であって, 年間8単位し るもの (a 又は b に該当する	以上の授業	養科目を担当す		0	(0)	0	0 (0)	0 (0)	\	\		
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該に	大学の教育	育研究に従事す		0	(0)	` '	0	0		\	\	
	る者以外の者又は当該大学の の専ら当該大学の複数の学言 る者であって、年間8単位以 するもの(a, b又はcに該	部等で教育 以上の授業	育研究に従事す 養科目を担当		(0)	(0)		(0)	(0)			\	
分	計 (a~d)				16 6)	21 (21)		(0)	49 (49)			\ \	

		01 /	19.1	4.1	7 1	45.1	0.1	100 [
新	経済学部 経済経営学科	21人 (21)	13人 (13)	4人 (4)	7人 (7)	45人 (45)	0人 (0)	109人 (80)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	21 (21)	13 (13)	4 (4)	7 (7)	45 (45)	\	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		四分の三の数 19人
	小計 (a ~ b)	21 (21)	13 (13)	4 (4)	7 (7)	45 (45)	\	\
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの(a 又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a,b 又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	
	計 (a ~ d)	21 (21)	13 (13)	4 (4)	7 (7)	45 (45)	\	J V
	理学部 理学科	29人 (29)	20人 (20)	14人 (14)	17人 (17)	80人 (80)	0人 (0)	109人 (109)
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	29	20	14	17	(80)	(-/	大学設置基準別 表第一イに定め
	する者であって, 主要授業科目を担当するもの b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	(29)	(20)	(14)	(17)	(80)	\	る基幹教員数の 四分の三の数
	を許数員の	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	18人
	小計 (a ~ b)	29 (29)	20 (20)	14 (14)	17 (17)	80 (80)	\	\
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当す	0	0	0	0	0	\	\
	るもの(a 又はbに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し, かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	
	る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\
設	$\frac{1}{a}$ † (a \sim d)	29 (29)	20 (20)	14 (14)	17 (17)	80 (80)	\	
议	医学部 医学科	48人 (48)	25人 (25)	10人 (10)	57人 (57)	140人 (140)	0人 (0)	296人 (296)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	48 (48)	25 (25)	10 (10)	57 (57)	140 (140)	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	大学設置基準別表第一口に定め
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	0	0	0	0	0	\	る基幹教員数の 四分の三の数 140人
	する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\
	小計 (a ~ b)	48 (48)	25 (25)	10 (10)	57 (57)	140 (140)	\	\
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a,b 又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	
	計 $(a \sim d)$	48 (48)	25 (25)	10 (10)	57 (57)	140 (140)	\] \
	医学部 看護学科	6人 (6)	9人 (9)	2人 (2)	10人 (10)	27人 (27)	0人 (0)	93人 (93)
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 主要授業科目を担当するもの	6 (6)	9 (9)	2 (2)	10 (10)		(-)	大学設置基準別 表第一イに定め
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	(6)	0	0	(10)		\	る基幹教員数の 四分の三の数 12人
	する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	
	小計 (a ~ b)	6 (6)	9 (9)	2 (2)	10 (10)	27 (27)	\	\
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	\	\
分	ਜ਼ੋ⊤ (a ~ d)	6 (6)	9 (9)	2 (2)	10 (10)	27 (27)	\	J V

	#: W- 4n #: W- 41	12人	7人	4人	5人	28人	0人	97人
新	薬学部 薬学科	(12)	(7) 7	(4)	(5)	(28)	(0)	(97) 大学設置基準別
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	12 (12)	(7)	4 (4)	5 (5)	28 (28)	\mathbb{N}	表第一イに定め る基幹教員数の
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		四分の三の数 23人
	小計 (a ~ b)	12 (12)	7 (7)	4 (4)	5 (5)	28 (28)	\	\
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a,b又はに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		
	計 (a ~ d)	12 (12)	7 (7)	4 (4)	5 (5)	28 (28)	\	l V
	薬学部 創薬科学科	4人	6人	1人	2人	13人	0人	1 1
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	(4) 4	(6) 6	(1)	(2)	(13) 13	(0)	(93) 大学設置基準別
	する者であって、主要授業科目を担当するもの	(4)	(6)	(1)	(2)	(13)	\	表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		8人
	小計 (a ~ b)	4 (4)	6 (6)	1 (1)	2 (2)	13 (13)	\	\
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	\
	る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a, b又はに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		
	計 (a~d)	4 (4)	6 (6)	1 (1)	2 (2)	13 (13)	\] \
設		34人	27人	10人	13人	84人	0人	/ *
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事	(34)	(27)	(10) 10	(13)	(84) 84	(0)	大学設置基準別
	する者であって、主要授業科目を担当するもの	(34)	(27)	(10)	(13)	(84)	\	表第一イに定め る基幹教員数の 四分の三の数
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		23人
	小計 (a ~ b)	34 (34)	27 (27)	10 (10)	13 (13)	84 (84)	\	\
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当す るもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	\
	る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a,b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		
	計 (a~d)	34	27	10	13	84	\] \
	芸術文化学部 芸術文化学科	(34) 11人 (11)	(27) 11人 (11)	(10) 9人 (9)	(13) 7人 (5)	(84) 38人 (36)	0人(0)	18人 (18)
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	11	11	9	7	38 (36)	(-/	大学設置基準別 表第一イに定め
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	(11)	(11)	(9)	(5)	(36)	\	る基幹教員数の 四分の三の数 11人
	する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	
	小計 (a ~ b)	11 (11)	11 (11)	9 (9)	7 (5)	38 (36)		\
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はもに該当する者を除く)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	
分	計 (a ~ d)	11 (11)	11 (11)	9 (9)	7 (5)	38 (36)	\	J \

		0.1	4.1	0.1	1.0	101	1.0	141	
新	都市デザイン学部 地球システム科学科	9人 (9)	4人 (4)	0人 (0)	3人 (3)	16人 (16)	0人 (0)	14人 (14)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	9 (9)	4 (4)	(0)	3 (3)	16 (16)	\	\	大学設置基準別 表第一イに定め る基幹教員数の
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	四分の三の数14人
	するもの (aに該当する者を除く) 小計 (a ~ b)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0) 16	\	\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す	(9)	(4)	(0)	(3)	(16)	\	\	
	る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a 又は b に該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	d. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し, か つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事す	0	0	0	0	0	\	\	
	る者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	計 (a ~ d)	9 (9)	4 (4)	(0)	3 (3)	16 (16)	\	\	
	都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	6人 (6)	6人 (6)	0人(0)	1人 (1)	13人 (13)	0人 (0)	37人 (37)	
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、主要授業科目を担当するもの	6 (6)	6 (6)	0 (0)	1 (1)	13 (13)	(-/	(317	大学設置基準別 表第一イに定め
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0	\	\	る基幹教員数の 四分の三の数 8人
	するもの(a に該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0) 13	\	\	
	小計 (a ~ b) c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事す	(6)	(6)	(0)	(1)	(13)	\	\	
設	金幹の表別のから、等ら国該人子の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a 又は b に該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)		\	
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\	
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a,b又はのに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	0	\	\	
	計 (a ~ d)	6 (6)	6 (6)	0 (0)	1 (1)	13 (13)	\	\	
	都市デザイン学部 材料デザイン工学科	9人	5人	0人	4人	18人	0人		1
	a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 主要授業科目を担当するもの	(9)	(5) 5	(0)	(4)	(18)	, o	(41)	大学設置基準別 表第一イに定め
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	(9)	(5)	(0)	(4)	(18)	\	\	る基幹教員数の 四分の三の数 8人
	する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(0)	(0) 5	(0)	(0)	(0) 18	\	\	
	小計 (a~b)	(9)	(5)	(0)	(4)	(18)	\	\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事す る者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	0	0	0	0	0	\	\	
	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a,b又はのに該当する者を除く)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	\	\	
	∄† (a ~ d)	9 (9)	5 (5)	(0)	4 (4)	18 (18)	\	\	
分	計	224 (224)	166 (166)	77 (77)	126 (124)	593 (591)	0人(0)	— (—)	
既	なし						_		
死	a. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事 する者であって, 主要授業科目を担当するもの	(<u>—</u>)	(<u>—)</u>	(<u>—</u>)	(—) —	(—) —	(—)	(—)	
	b. 基幹教員のうち, 専ら当該学部等の教育研究に従事	(<u>—</u>)	(<u>—</u>)	(—) —	(—) —	(—) —	\	\	
	する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当 するもの(aに該当する者を除く)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	\	\	
設	小計 (a~b)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	\	\	
	c. 基幹教員のうち, 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって, 年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	\	\	
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、か	_	_	_	_	_	\	\	
分	つ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって,年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a,b又はcに該当する者を除く)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	\	\	
							\	1	V

	21	()				-	T -	-	_					
	řΤ	(a ~ d)			(—)	(—)	(-	-)	(—)	(—)		0	_	
		計	+		(—)	(—)	(-	_	(—)	(—)		()	(—)	
		合	計		(22		.66 .66)	77 (77)	126 (124)	593 (591)		$\begin{pmatrix} 0 & - \\ (0) & (-) \end{pmatrix}$		
			種			専 属	422人	その他		84人		計	506人	
	事	務	職	員						(84)			(506)	
‡	技	術	職	員			1, 010 (1, 010)			71 (71)			1, 081 1081	
	図	書 館	職	員			17 (17)			(0))		17 (17)	
	そ	の 他 0	か 職	員			34 (34)			39			73 (73)	
4	指		助	者			4 (4)			504 (504)			508 (508)	
		計					1, 487			698	8		2, 185	
+*						共	(1, 487) 用		共用する			計	(2, 185)	
校	;		t <u>i</u>		621, 449 m ²	*		m²	学校等の	専用 — m ⁱ	2		21, 449 m²	
地		ひしかっ そ の 他			92, 173 m²			m²		— mi	<u> </u>		2, 173 m ²	
等	,	合 書	+		713, 622 m²		_	m²	4.田土っ	— m		71	3, 622 m²	
		L+ A		専	用	共	用		共用する 学校等の			計		
		校舎		228, 6			—	m² (_	m²)		8, 659		
				(228, 4	143 111 /	(111 ,	'		111)	(22	8, 443	1117	
教	室	• 教 員 研 究	室	教	室		1, 032	室 教	員 研	究 室			85 室	大学全体
	新刻	と学部等の名称		図書 外国書〕	電子	図書		所雑誌 外国書〕	雲子	・ジャーナル	機械・	器具	標本	
図書	WID	(子即40)和你	() 0.	冊	電う 〔うちタ				種 〔う	ち外国書		点	点	専攻単位で
· 設	大	学全体		(415, 493) (415, 493))	4, 975 (37, 397			71 (13, 343	-	9	0	の特定不能 なため、大
備				(415, 493)	(4, 975 4, 975 〔		(37, 397			71 [13, 343] 71 [13, 343		9)	(0)	学全体の数
		計	(1, 302, 004	[415, 493])	(4, 975	(973)	(37, 397		(14, 9	71 [13, 343]		9)	(0)	
	スポー	ーツ施設等		スポー		89 m²		講堂	2, 355	m²	厚生補導		1,760 m²	大学全体
		区分	開設前		第1年次	第2年次	第3	年次	第4年		55年次		6年次	
	経費	教員1人当り研究費等			-	-		-	-		-		-	
槓り	の見 積り	共同研究費等		_	-	-		_	-		-		-	国費による
及び 維持		図書購入費設備購入費			-	_			_		_		_	
方法 の概		学生1人当			第1年次	第2年次	第3	年次	第4年	次第	55年次	第	6年次	
要	224 11.	納付金		o four and	一 千円	一千	·円 —	- 千円	_	千円	一 千円	-	一 千円	
既		:納付金以外の維 学 等 の 名		リ (世界)										
ŀ			_む 修業	入学	編入学	収容		位又	収容			斤 在	地	
大			年限 年限		定員年次	定員 人	12	称号	充 足	生 率 年 倍	支 一			
学	人文	学部			人				1. (152			令和4年度
等				100	3年次	FIG. 2	<u></u>	生士	《1. 0 1. 0	02//		+ -	2100 15 116	入学定員増
の	人	文学科	4	188	7	766		(学)	«1. •		152 富山市	力土福:	3190番地	(10八)
状	教育	学部							1.0	4 令和	14			
, , ,		司教育課程	4	85	_	340	学 (教	生士	1.0	4 令和	1/1 宣山市	古玉垣?	3190番地	

現 人間発達科学部	рπ										
大型銀行子外 4 - - - (教育学) -	既	人間発達科学部							平成17		
大田漁焼システム学科 4 - - - -		発達教育学科	4	-	-	-		-	平成17	富山市五福3190番地	
経済経常学科 4 335 - 670 (経済経済分) 1.01 昭布2 図由工版3190青年 子生 日本版 学科 4 - - - - -		人間環境システム学科	4	-	-	-	学士	-	平成17	同上	より学 生募集
(経済の子科 4 5 5 5 7 7 7 7 7 7 7		経済学部						1. 01	昭和28		
保理中のよく機関を受称	設	経済経営学科	4	335	-	670		1. 01	令和6	富山市五福3190番地	
## 2 1 2 2 4 2 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3		(昼間主コース・夜間主コース)	4	-	-	-	_	-		-	
経営学科 4 - - - -		経済学科	4	-	-	-		-	平成30	富山市五福3190番地	
整常接触 4 - - -		経営学科	4	-	-	-		-	平成30	同上	より学
理学科 4 208 3年次 416 (理学) 1.03 令和6 富山市正福3190番地 物理学科 4 「理学) - 昭和52 同上 別上 公舎和6 6年度 より学生 (理学) - 昭和52 同上 別上 の日本度 より学生 (理学) - 昭和52 同上 別上 の日本度 より学生 (理学) - 昭和52 同上 別上 の日本度 より学生 (理学) - 昭和52 同上 の日本度 より学生 (理学) - 昭和52 同上 別上 の日本度 より学生 (理学) - 平成5 同上 別本を度 (理学) - 平成5 同上 別本を度 (工学) - 平成5 同上 別本を度 (工作) の日本度 (工作) で用して、「一本度 (工作) で用して		経営法学科	4	-	-	-		-	平成30	同上	
数学科 4 (理学) - 昭和52 同上 別上	大	理学部						1. 03	昭和52		
数学科 4 - - - (理学) 学生 (理学) 学士 (理学) 同上 - 昭和52 同上 同上 ※令和6 年度 大学年 (理学) 中土 (型和52 回上 (型和52 回上 (型) (型和52 回上 (工学) (国上 (型) (国和52 回上 (工学) (国上 (国上 (工学) (国上		理学科	4	208		416		1. 03	令和6	富山市五福3190番地	
学士 (理学) - 昭和52 阿上 (空学) - 昭和52 阿上 (空学) 学士 (理学) - 昭和52 阿上 (空子) 生物学科 4 (理学) - 昭和52 阿上 (空子) 生物学科 4 (理学) - 昭和52 阿上 (空子) 上的 (四上 (空子) 中元 (四上 (三上 (空子) 中元 (四上 (三上 (三上 (四上 (三上 (三上 (三上 (三上 (三上 (三上 (三上 (三上 (三上 (三		数学科	4	-	-	-	学士	-	昭和52	同上	
学士 化学科 4		物理学科	4	-	-	-	学士	-	昭和52	同上	※令和
学士 生物学科 4		化学科	4	-	-	_	学士	-	昭和52	同上	より学
自然環境科学科 4 - - -	学	生物学科	4	-	-	-	学士	-	昭和52	同上	
医学部		自然環境科学科	4	-	-	_	学士	-	平成5	同上	
等 看護学科 4 80 3年次 10 340 学士 (医学) (0.98) 昭和50 富山市杉谷2630番地 富山市五福3190番地 同上 第学士 (0.95) 平成5 同上 第本学科 6 70 - 390 (薬学) (1.01) (1.01) 中成18 富山市五福3190番地 (15人) 今和 4年度 入学定員増 (15人) 中成18 富山市五福3190番地 (15人) 今和 4年度 入学定員権 (15人) 中成18 富山市五福3190番地 (15人) 今和 4年度 入学定員権 (15人) 中成18 富山市五福3190番地 (15人) 令和 4年度 入学定員権 (15人) 中成18 富山市五福3190番地 (15人) 令和 4年度 入学定員権 (15人) 中成18 富山市五福3190番地 (15人) 令和 4年度 入学定員権 (15人) 中元3 (1.01) 平成3 高山市五福3190番地 (15人) 令和 4年度 入学定員権 (15人) 中元3 (1.01) 平成3 高山市五福3190番地 (15人) 等士 (工学) 平成3 高山市五福3190番地 高山市五福3190番地 (15人) 李生 泰集存止 学士 (1.08 (1.03) 平成17 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 (15人) 平成30 富山市五福3190番地 (16人) 平成30 高山市五福3190番地 (16人) 平成30 高山市五福3190番地 (16人) 平成30 高山市五福3190番地 (14人) 中成3 (1.02) 平成30 高山市五福3190番地 (14人) 中成3 高山市五福3190番地 (14人) 中和4年度 (工学) (1.05) 平成3 高山市五福3190番地 (14人) 中成3 高山市五福3190番地 (14人) 中成3 高山市五福3190番地 (14人) 中球3 年度 (14人) 中成3 高山市五福3190番地 (14人) 中球3 年度 (14人		医学如					, = ,	1.00	DD €n ∈ Ω		
等 看護学科 4 80 3年次 10 340 学士 (名護学) (0.95) 平成5 同上 東学部 東学部 6 70 - 390 学士 (1.04) (1.03) 容加市五福3190番地 会和 4 年度 (東学) (1.01) 容加市五福3190番地 会和 4 年度 (1.04) 公司 (東平成18 富山市五福3190番地 名 (1.04) 公司 (東平成18 富山市五福3190番地 名 (1.04) 公司 (東平成18 富山市五福3190番地 名 (1.04) 公司 (1.04)			c	105	2年次	GEE	学士				
薬学部 薬学科 6 70 - 390 学士 1.01 平成18 富山市五福3190番地 合和 4 年度 八学定員増 (15人) 一次学定員増 (15人) 平成18 同上 一次学定員増 (15人) 平成30 富山市五福3190番地 一次学定員増 (15人) 平成30 「京本 17 「京本 17 「京本 18 下 18	松							**			
東学科 6 70 - 390 学士 1.01 平成18 富山市杉谷2630番地 (15人) 令和 4 年度 次学定員増 (15人) 令和 4 年度 次学定員域 (公15人) 令和 4 年度 次学定員域 (公15人) 令和 6 年度 平成30 電山市五福3190番地 令和 6 年度 平成30 電山市五福3190番地 次学定員増 (15人) ※平成30年度より学生 次学定員増 (15人) ※平成30年度より学生 次学定員増 (15人) ※平成30年度より学生 次学定員増 (15人) ※平成30年度より学生 次学定員増 (15人) 平成17 平成17 平成18 平成17 平成17 平成19 平成17 平成17 平成19 平成17 平成17 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 金山市五福3190番地 金山市	守	有喪子科	4	80	10	340	(看護学)	《0.95》	平成5	<u></u> 旧上	
薬学科 6 70 - 390 (薬学) (薬学) (1.01) (薬学) 平成18 富山市长谷2630番地 (15人) 学定員増 (15人) (15人) 創薬科学科 4 35 - 140 学士 (※薬科学) 1.13 (1.06) (※1.01) 平成18 同上 会和4年度 入学定員減 (公15人) び (215人) 工学部 4 395 (15人) 1,614 (工学) 1.06 (1.01) 平成30 富山市五福3190番地 (15人) 会和6年度 入学定員増 (15人) 機械知能システム工学科 4 - - - 学士 (工学) - 平成30 電山市五福3190番地 (15人) 芸術文化学部 4 110 - 440 学士 (芸術文化学) 1.08 (1.03) 平成17 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 平成30 (1.03) 都市・交通デザイン学部 4 40 - 160 学士 (工学) (1.03) 平成30 (1.03) 電山市五福3190番地 常山市五福3190番地 常山市五福3190番地 常山市五福3190番地 常山市五福3190番地 学士 (14人) 平成30 (1.03) 平成30 (1.03) 平成30 (1.04人) 平成17 (1.04人) 平成30 (1.04人) 平成30 (1.04人) 平成30 (1.04人)		薬学部						《1.03》	昭和50		令和4年度
の 工学部		薬学科	6	70	-	390			平成18	富山市杉谷2630番地 富山市五福3190番地	入学定員増
の 工学部		創薬科学科	4	35	-	140			平成18	同上	入学定員減
工学科 4 395 3年次 1,614 学士 (工学) 平成30 富山市五福3190番地 入学定員増 (15人) ※平成30年度より学生 募集停止 芸術文化学部 芸術文化学科 4 110 - 440 学士 (芸術文化学) 平成17 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 おホ・交通デザイン学科 4 4 54 3年次 1 1 218 (工学) 第十 218	の	工学部							昭和24		
機械知能システム工学科 4 学士 (工学) - 平成9 同上 ※平成30年度より学生募集停止 芸術文化学部 芸術文化学科 4 110 - 440 学士 (芸術文化学) 1.08 《1.03》 平成17 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 1.09 平成30 《1.02》 平成30 《1.02》 平成30 《1.03》 平成30 第 中元 (理学) 《1.05》 平成30 第 中元 (14人) 令和 4年度入学定員増 (14人) 令和 4年度入学定員増 (14人) 令和 4年度入学定員増		工学科	4	395		1, 614		1.06	平成30	富山市五福3190番地	入学定員増
芸術文化学部 4 110 - 440 学士 (芸術文化学) 1.08 (31.03) 平成17 平成17 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 富山市五福3190番地 都市デザイン学部 4 40 - 160 学士 (理学) 1.13 (1.03) 平成30 富山市五福3190番地 令和4年度 入学定員増 (14人) 令和4年度 入学定員増 材料デザイン工学科 4 54 3年次 1 218 (工学) (工学) 1.09 (1.05) 平成30 同上 向上 (14人) 令和4年度 入学定員増 材料デザイン工学科 4 65 3年次 2 264 学士 (工学) 1.06 (1.01) 平成30 同上 向上 (14人) 令和4年度 入学定員増		機械知能システム工学科	4	-	-	-	学士	- ""	平成9	同上	※平成30年 度より学生
状 芸術文化学科 4 110 - 440 学士 (芸術文化学) (*1.03) 1.08 (*1.03) 平成17 高岡市二上町180番地 富山市五福3190番地 都市デザイン学部 地球システム科学科 都市・交通デザイン学科 材料デザイン工学科 材料デザイン工学科 4 4 40 - 160 学士 (理学) (工学) 1.13 (*1.03) 平成30 (*1.03) 富山市五福3190番地 令和4年度 入学定員増 (14人) 令和4年度 入学定員増 (14人) 令和4年度 入学定員増		芸術文化学部							平成17		券集停止
都市デザイン学部 地球システム科学科 4 40 - 160 学士 (理学) 平成30 平成30 富山市五福3190番地 令和 4 年度 入学定員増 (14人) マポイン工学科 4 65 2 264 学士 (工学) ポートの (1.09) マポスの マポスの マポスの マポスの マポスの マポスの マポスの マポスの	壮		4	110	-	440		1.08			
地球システム科学科 4 40 - 160 学士 (理学) 1.13 (1.03) 平成30 富山市五福3190番地 令和 4 年度 入学定員増 (14人) 令和 4 年度 入学定員増 (14人) 令和 4 年度 入学定員増 (14人) 平成30 材料デザイン工学科 4 65 2 264 学士 (工学) 1.06 (1.01) 平成30 同上 一		都市デザイン学部						1.09	平成30		
都市・交通デザイン学科 4 54 3年次 1 218 学士 (工学) 1.09 《1.05》 平成30 同上 入学定員増 (14人) 材料デザイン工学科 4 65 2 264 学士 (工学) 1.06 《1.01》 平成30 同上 同上 入学定員増 (14人)			4	40	-	160		1.13		富山市五福3190番地	
材料デザイン工学科 4 65 3年次 264 学士 (工学) (1.05) 平成30 同上 (14人) 令和 4 年度 入学定員増		都市・交通デザイン学科	4	54		218	学士	1.09	平成30	同上	入学定員増
					3年次		学士	1.06			令和4年度
<u> </u>	況				2		(工字)	《1.01》		, 7	八字疋貝増 (5人)

HII.	1		I			1		Ī		1
既	人文社会芸術総合研究科								-	
	(修士課程)								_	· 124:6+
	人文社会芸術総合専攻	2	46	-	92	修士(心理学、文 学、芸術文化学、	1.00	令和4	富山市五福3190番地 高岡市二上町180番地	※ a は持続 可能社会創
			a- [8]		a-【16】	経済学、経営学)				成学環に活 用する入学
										定員及び収
	人間発達科学研究科									容定員数
設	(修士課程)					修士				※令和4年
	発達教育専攻	2	_	_	_	(教育学)	_	平成23	富山市五福3190番地	度より学生 募集停止
	生命融合科学教育部									芬 朱 [7 L]
	(博士課程)									
	認知・情動脳科学専攻	4	_			博士		平成18	富山市杉谷2630番地	la .
	於知·	4		_	_	(医学)	_	十八(10	量山川杉存2030街地 	※令和 6年度
大	生体情報システム科学専攻	3	-	-	-	博士(薬科学、理学、工学)	-	平成18	富山市五福3190番地	より学生募集
	先端ナノ・バイオ科学専攻	3	_	_	_	博士(薬科学、理	_	平成18	同上	停止
						学、工学)				٦
	総合医薬学研究科									
	(修士課程・博士前期課程)									※ b は医薬 理工学環
	総合医薬学専攻	2	66	-	132	修士(医科学、看 護学、薬科学)	1. 03	令和4	富山市杉谷2630番地	(博士前期
学			b- [8]		b- [16]					課程)、C は医薬理工
	(博士課程・博士後期課程)									学環(博士 後期課程)
	総合医薬学専攻	4	34	_	34	博士(看護学、薬	1. 26	令和 6	富山市杉谷2630番地	に活用する 入学定員及
	Well Ext	3	16 c-【7】		16 C-【14】	科学、医学、薬 学)	1.20	14	ш, тор дете ше	び収容定員 数
						,				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	医学薬学教育部									
等	(博士前期課程)					修士				※令和4年 度より学生
	看護学専攻	2	_	_	_	(看護学)	-	平成27	富山市杉谷2630番地	募集停止
	(博士後期課程)					博士				1
	看護学専攻	3	_	-	_	(看護学)	-	平成27	同上	
	薬科学専攻	3	-	-	-	博士 (薬科学)	-	平成24	同上	୬ . △ ∓n
	(博士課程)									※令和 6年度
の	生命・臨床医学専攻	4	-	_	_	博士 (医学)	-	平成18	同上	より学 生募集
	東西統合医学専攻	4	_	_	_	博士	_	平成18	同上	停止
						(医学) 博士				
	薬学専攻	4	_	_	_	(薬学)	_	平成24	同上	
	理工学研究科									令和6年度
	(博士前期課程)									入学定員増 (24人)
状	理工学専攻	2	312	-	624	修士(理学、工	1. 21	令和4	富山市五福3190番地	※ a は持続 可能社会創
			a- [10]		a- [20]	学、理工学、数理				成学環、b は医薬理工
	(持上级 押部石)		b- 【29】		b- [58]	情報学)				学環(博士前 期課程)、C
	(博士後期課程)					博士(理学、工		A === =	= +	が味性人 は医薬理工 学環(博士
	理工学専攻	3	29	_	58	学、理工学、数理	1. 58	令和6	富山市五福3190番地	後期課程)
			C- [5]		C- [10]	情報学)				に活用する 入学定員及
沪										び収容定員 数
況			l							<u> </u>

既	理工学教育部									
	(博士課程)									
設	数理・ヒューマンシステム科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学)	_	平成18	富山市五福3190番地) A
	ナノ新機能物質科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学)	_	平成18	同上	※令和 6年度 より学
大	新エネルギー科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学)	-	平成18	同上	生募集 停止
	地球生命環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学、工学)	-	平成18	同上	
学	持続可能社会創成学環									
	(修士課程)	2	[18]	-	[36]	修士(学術、サス テイナビリティ 学)	1. 38	令和4	富山市五福3190番地	
等										
	医薬理工学環									
の	(博士前期課程)	2	[37]	-	[74]	修士(薬科学、神 経科学、医工学)	1. 21	令和4	富山市五福3190番地 富山市杉谷2630番地	
	(博士後期課程)	3	[12]	-	[24]	博士(薬科学、神 経科学、医工学)	0. 45	令和6	同上	
状	教職実践開発研究科									
	(専門職学位課程)									
		0			0.0	教職修士		Tf -4500	⇒. 1.+.7. = 0.400.₹.00	
況	教職実践開発専攻	2	14	_	28	(専門職)	1. 03	平成28	富山市五福3190番地	

名 称: 附属病院

診療を通じて医学、薬学の教育及び研究を行うことを目的とする。 目 的:

所在地: 富山市杉谷2630 設置年月: 昭和54年4月 規模等: 建物 57,946㎡

名 称: 和漢医薬学総合研究所

和漢薬に関する学理及びその応用の研究並びに教育を行うことを目的とする。 的:

富山市杉谷2630 所在地:

設置年月: 昭和49年6月(富山大学附置和漢薬研究所)

昭和53年6月(富山医科薬科大学附置和漢薬研究所) 平成17年10月(富山大学附置和漢医薬学総合研究所)

規模等: 建物 3,909㎡

名 称: 附属図書館

附属施設の概要

大学の理念・目標に基づき、教育及び研究に必要な図書、雑誌、データベースその他 の資料を収集し、管理し、職員及び学生の利用に供することを目的とする。 目的:

(中央図書館) 富山市五福3190 所在地:

(医薬学図書館) 富山市杉谷2630 (芸術文化図書館) 高岡市二上町180

(中央図書館) 昭和24年5月 設置年月:

> (医薬学図書館) 昭和50年10月 (芸術文化図書館) 昭和62年3月

(中央図書館) 9,589 m² 規模等:

(医薬学図書館) 3,285m² (芸術文化図書館) 966m²

名 称: 教育・学生支援機構

目的: アドミッションポリシーで求める人材の確保、教育の質保証及び教育の質の向上並び に学生の充実した修学・生活環境の構築を図るために必要な全学的な施策の推進、調

整、支援及び諸課題への対応を総合的に行い、もって人材の育成に寄与する。

所在地: 富山市五福3190 設置年月: 平成27年4月

規模等: 建物 多目的施設・学生会館 2,985㎡の一部

名 称: 研究推進機構

大学における特色ある研究の推進と、多様な分野での研究の推進を支援するととも 目 的:

世界と地域に向けて研究成果を発信し、将来を担う人材の育成に寄与する

富山市五福3190、富山市杉谷2630 所在地:

設置年月: 平成27年4月 規模等: 建物 14.958 m²

名 称 地域連携推進機構

社会人教育による市民生活の充実及び地域課題解決への先導的役割等を果たすととも 的:

に、地域社会と連携する中核拠点としての機能を果たすことにより、地域社会の発展

に寄与する。

所在地: 富山市五福3190、富山市杉谷2630、高岡市二上町180

設置年月: 平成20年7月 規模等: 建物 1,102㎡

名 称: 国際機構

国際化に関する事業を統括し、大学の国際化を推進する。 目 的:

所在地: 富山市五福3190

設置年月: 平成11年4月(留学生センター)

平成25年10月 (国際交流センター)

平成30年4月(国際機構)

規模等: 建物 380㎡

名 称: 総合情報基盤センター

大学における情報通信、情報処理及び情報共有のためのシステムを円滑かつ効率的に 目的:

運用管理し、教育研究及びその他の諸活動を支援するとともに、地域社会の発展に資

することを目的とする。

所在地: 富山市五福3190

設置年月: 平成8年5月(総合情報処理センター)

平成15年4月 (総合情報基盤センター)

規模等: 建物 3,182㎡

称: 環境安全推進センター

環境配慮活動の推進、薬品管理、排水管理、廃棄物管理、作業環境管理、作業管理に Ħ 的:

関する指導・助言を行い、教育研究等に伴う環境に配慮した活動を推進することを目

的とする。

所在地: 富山市五福3190 附属施設の概要 設置年月: 平成26年4月

規模等: 建物 459㎡

称: 自然観察実習センター

大学の共同教育研究施設として野外教育(自然観察・栽培等)の実習に利用すること 目的:

及び本学の関連領域における教育・研究などの材料を育成管理し、提供することを目

的とする。

富山市寺町 所在地: 設置年月: 昭和56年7月 規模等: 土地 33,208㎡

名 称: 保健管理センター

大学における保健管理及び健康支援、これに関する研究及び教育を一体的に行い、学 目 的:

生及び職員の心身の健康の保持増進を図ることを目的とする。

富山市五福3190、富山市杉谷2630、高岡市二上町180 所在地:

設置年月: 平成17年10月 規模等: 建物 947㎡

称: 教育学部附属小学校

義務教育として行われる普通教育を施すとともに、教育学部に附属する教育研究の機 目 的:

学部における児童の教育に関する研究に協力し、学部の計画に基づき学生 の教育実習の実施に当たる他、教育の理論と実践についての先進的な研究に取り組

み、その成果を公開する。

所在地: 富山市五艘1300

設置年月: 昭和26年4月(教育学部附属小学校)

平成17年10月 (人間発達科学部附属小学校)

令和4年4月(教育学部附属小学校)

規模等: 建物 4,809㎡

称: 教育学部附属中学校

義務教育として行われる普通教育を施すとともに、教育学部に附属する教育研究の機 的:

学部における生徒の教育に関する研究に協力し、学部の計画に基づき学生 の教育実習の実施に当たる他、教育の理論と実践についての先進的な研究に取り組

み、その成果を公開する

所在地: 富山市五艘1300

設置年月: 昭和26年4月(教育学部附属中学校)

平成17年10月(人間発達科学部附属中学校)

令和4年4月 (教育学部附属中学校)

規模等: 建物 6,006 m²

名 称: 教育学部附属幼稚園

目 的: 幼児の保育を行うとともに、教育学部に附属する教育研究の機関として、学部におけ

る幼児の保育に関する研究に協力し、学部の計画に基づき学生の教育実習の実施に当たる他、教育の理論と実践についての先進的な研究に取り組み、その成果を公開す

る。

所在地: 富山市五艘1300

設置年月: 昭和26年4月(教育学部附属幼稚園)

平成17年10月(人間発達科学部附属幼稚園)

令和4年4月(教育学部附属幼稚園)

規模等: 建物 988㎡

名 称: 教育学部附属特別支援学校

目 的: 知的障害に係る特別支援教育を施すとともに、教育学部に附属する教育研究の機関と

して、学部における児童及び生徒の教育に関する研究に協力し、学部の計画に基づき 学生の教育実習の実施に当たる他、教育の理論と実践についての先進的な研究に取り

組み、その成果を公開する。

所属施設の概要 所在地: 富山市五艘1300 附属施設の概要 ホスティー 四和51年4月 (

設置年月: 昭和51年4月(教育学部附属養護学校)

平成17年10月(人間発達科学部附属養護学校) 平成19年4月(人間発達科学部附属特別支援学校) 令和4年4月(教育学部附属特別支援学校)

規模等: 建物 3,493 m²

名 称: 教育学部附属教育研究実践総合センター

目 的: 教育臨床・学習環境・教育工学・環境教育の4つの部門からなり、教育学部、他学

部、他大学、学校、教育機関、生涯学習施設、企業などと連携しながら研究プロジェクトを推進し、教育実践及び教育臨床に関する理論的、実践的並びに学際的研究を総

合的に行う。

所在地: 富山市五福3190

設置年月: 昭和57年4月(教育学部附属教育実践研究指導センター)

平成17年10月 (人間発達科学部附属人間発達科学研究実践総合センター)

令和4年4月(教育学部附属教育研究実践総合センター)

規模等: 建物 531 m²

名 称: 薬学部附属薬用植物園

目 的: 薬用植物を栽培し、学術研究及び教育に資することを目的とする。

所在地: 富山市杉谷2630

設置年月: 昭和54年6月(富山医科薬科大学薬学部附属薬用植物園)

規模等: 土地 13,334㎡

(注)

- 1 共同学科の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあっては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学 にあっては「短期大学設置基準別表第一イ」,専門職短期大学にあっては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
- 3 「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとすること。
- 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」、「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 空欄には、「一」又は「該当なし」と記入すること。

国立大学法人富山大学 設置認可等に関わる組織の移行表

令和7年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	令和8年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
富山大学				富山大学				
人文学部 人文学科	188	3年次 7	766	人文学部 人文学科	188	3年次 7	766	
教育学部 共同教員養成課程	85	-	340	教育学部 共同教員養成課程	85	-	340	
経済学部 経済経営学科	335	3年次 10	1,360	経済学部 経済経営学科	335	3年次 10	1,360	
理学部 理学科	208	3年次 4	840	理学部 理学科	208	3年次 4	840	
医学部 医学科(6年制)	95	2年次 5	595	医学部 医学科(6年制)	<u>105</u>	2年次 5	605	- 定員変更(10) ^{令和7年度末を期限}
看護学科	80	3年次 10	340	看護学科	80	3年次 10	340	とする医学部入学定 員の臨時増員を、令
薬学部 薬学科(6年制) 創薬科学科	70 35	_ _	420 140	薬学部 薬学科(6年制) 創薬科学科	70 35	- -	420 140	和8年度も同様に維 持をする。
工学部 工学科	395	3年次 17	1,614	工学部 工学科	395	3年次 17	1,614	
芸術文化学部 芸術文化学科	110	-	440	芸術文化学部 芸術文化学科	110	-	440	
都市デザイン学部 地球システム科学科 都市・交通デザイン学科 材料デザインエ学科	40 54 65	3年次 - 1 2	160 218 264	都市デザイン学部 地球システム科学科 都市・交通デザイン学科 材料デザイン工学科	40 54 65	3年次 - 1 2	160 218 264	
計	1,760	56	7,497	計	1,770	56	7,507	
富山大学大学院				富山大学大学院				
人文社会芸術総合研究科 人文社会芸術総合専攻(M) (うち, 人文社会芸術総合専攻から持続可能	46	-	92	人文社会芸術総合研究科 人文社会芸術総合専攻(M) (うち、人文社会芸術総合専攻から持続可能	51	-	102	定員変更(5)
社会創成学環の内数とする入学定員数及び 収容定員数)※1	(8)	-	(16)	社会創成学環の内数とする入学定員数及び 収容定員数) ※1	(9)	-	(18)	
総合医薬学研究科 総合医薬学専攻(M)	66	_	132	総合医薬学研究科 総合医薬学専攻(M)	56	_	112	定員変更(△10)
(うち,総合医薬学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	(8)	-	(16)	(うち,総合医薬学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	(10)	-	(20)	~~~~
総合医薬学専攻(D) (うち、総合医薬学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	50 (7)	- -	184 (21)	総合医薬学専攻(D) (うち、総合医薬学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	50 (7)	- -	184 (21)	
理工学研究科 理工学専攻(M)	312	_	624	理工学研究科 理工学専攻(M)	370	_	740	定員変更(58)
(うち, 理工学専攻から持続可能社会創成学環の内数とする入学定員数及び収容定員数)※1	(10)	_	(20)	(うち,理工学専攻から持続可能社会創成学環の内数とする入学定員数及び収容定員数)※1	(11)	_	(22)	た見久丈(00)
(うち,理工学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	(29)	-	(58)	(うち, 理工学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	(37)	-	(74)	
理工学専攻(D)	29	_	87	理工学専攻(D)	31	-	93	定員変更(2)
(うち、理工学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	(5)	-	(15)	(うち、理工学専攻から医薬理工学環の 内数とする入学定員数及び収容定員数)※2	(5)	-	(15)	
持続可能社会創成学環(M) ※1	(18)	-	(36)	持続可能社会創成学環(M) ※1	(20)	-	(40)	定員変更(2)
医薬理工学環(M) %2 医薬理工学環(D) %2	(37) (12)	-	(74) (36)	医薬理工学環(M) ※2 医薬理工学環(D) ※2	(47) (12)	-	(94) (36)	定員変更(10)
教職実践開発研究科 教職実践開発専攻(P)	14	-	28	教職実践開発研究科 教職実践開発専攻(P)	14	-	28	
計	517	-	1,147	計	572	_	1,259	
※1 持続可能社会創成学環(M)の入学定員及び収容定 総合専攻(M) 及び理工学専攻(M)の内数とする。 ※2 医薬理工学環(M)(D)の入学定員及び収容定員は、 理工学専攻(M)(D)の内数とする。))及び	※1 持続可能社会創成学環(M)の入学定員及び収容定員 及び理工学専攻(M)の内数とする。 ※2 医薬理工学環(M)(D)の入学定員及び収容定員は、新 理工学専攻(M)(D)の内数とする。				